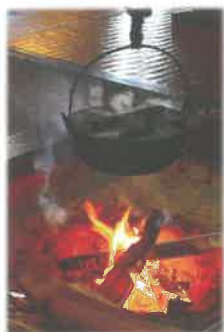


お別火による 地域づくり



別火（べっか）とは、穢れが伝播することを防ぐため、用いる火を別にする。こと。
新たな火で生活することにより、俗世間の穢れを断ち、自らも清まると考えられていた。

栃木市国府地区と隣接する小山市豊田地区は、地域住民のつながりが強く、地元の人々が地域の課題を解決することが比較的容易な地域であると言われてきました。例えば、両地域にある小・中学校の教育活動が地域の盤石の協力・支援を得て展開していることや地域活動が円滑に展開されていることから明らかです。

そこで、今回のコミュニティ・カレッジでは、両地域に今なお展開されている「おべっか」と言われる民俗行事に注目します。ここでいう「おべっか」とは主として参加者が飲食を共にして語り合ういとなみを指しています。別火は県内各地にみられるが、特に両地域では今なお「おべっか」が暮らしの中に色濃く残ってます。両地域の「おべっか」を通じて、地域のつながりをどのように作り、紡ぎ、活かしてきたのかを学びます。

令和8年 2月 14日【土】 28日【土】

時 間 10:00～15:00 参加費 無料

対象者 栃木県コミュニティ協会会員、
関心のある方 （定員40名）

内 容 ①対談講義
14日：「お別火」という民俗行事の歴史と意味
28日：豊田地区におけるお別火の展開と地域づくり
②おべっか体験（昼食） ③各自治会関係者との懇談

講 師 前原 美彦 下野民俗研究会会員・佐野市文化財保護審議会委員
青柳 徹 しもつかれブランド会議代表、ブランディングデザイナー
廣瀬 隆人 一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事

会 場 14日：国府公民館 28日：黒本公民館（農業構造改善センター）

主 催 栃木県コミュニティ協会
【共催】 小山市豊田地区わがまち元気発掘実行委員会、栃木市国府地区まちづくり協議会
【企画運営】 一般社団法人とちぎ市民協働研究会

おべっか体験

別火のメイン行事である
おべっかの体験として
皆で食事をしましょう！
各回500円

（希望者のみ、事前申込）

14日は特製しもつかれランチ！
国府地区まちづくり協議会と青柳氏
によるプロデュースです！
28日は美味しいお弁当になります。

※14日のみ

※全ての写真はイメージです

申込方法と会場案内は裏面をご覧ください！

お別火による地域づくり

【申込方法】

メール・電話・FAXのいずれかで、下記の項目についてご連絡ください。

右下の二次元コードからもお申し込みいただけます。

①お名前 ②ご所属 ③連絡先（電話番号、メールアドレス）

④参加する日程 ⑤昼食の有無（各回500円）※当日お支払いください

【お申込・お問合せ先】

栃木県コミュニティ協会

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

栃木県生活文化スポーツ部 県民協働推進課内

メール：tochigi-community@rhythm.ocn.ne.jp

電話：028-623-2110

FAX：028-623-2121



【会場案内】

● 2月14日（土）：国府公民館（栃木市惣社町228-1）



- ・東武宇都宮線 野州大塚駅入口から徒歩約14分（約1km）
- ・県道2号線と県道296号線の交差点の奥になります。
（「惣社町」信号）
- ・駐車場あります。

当日連絡先

090-2362-1541（廣瀬）

090-8852-2168（鈴木）

● 2月28日（土）：黒本公民館・黒本農業構造改善センター （小山市大字黒本142）



- ・JR両毛線 思川駅から徒歩約26分（約1.8km）
- ・ファミリーマート小山黒本店の裏手になります。
- ・星宮神社の鳥居が目印です。
写真の通り、鳥居の奥のスペースに駐車してください。

コミュニティカレッジとは？

地域におけるコミュニティづくりや活動に取り組むリーダーの養成・研修・確保を図ることを目的とした学習プログラムです。関心のある方はどなたでも参加いただけます。県内外の事例を検討し、ゲストスピーカーや参加者同士の対話を中心に行っているので、新たな繋がりも作ることができます。

